

平成19年3月期 決算補足資料

- | | | |
|---------------|-----|-----|
| 1. 連結業績の推移 | ・・・ | P 1 |
| 2. 単体業績の推移 | ・・・ | P 2 |
| 3. 主要医薬品の売上推移 | ・・・ | P 3 |
| 4. 新薬開発状況（国内） | ・・・ | P 4 |
| 5. 新薬開発状況（海外） | ・・・ | P 5 |

1. 連結業績の推移

(百万円)

決算期 項目	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期	前期比	'08(H20)年 3月期予想	前期比	うち上期
売上高	60,933	64,007	64,215	0.3%	64,300	0.1%	31,700
営業利益	5,516	1,877	2,645	40.9%	4,050	53.1%	1,520
(対売上高比率%)	(9.1)	(2.9)	(4.1)		(6.3)		(4.8)
経常利益	5,813	2,700	2,520	△ 6.7%	4,350	72.6%	1,720
(対売上高比率%)	(9.6)	(4.2)	(3.9)		(6.8)		(5.4)
特別損益	2,166	886	652	△ 26.4%	-	-	-
当期純利益	4,734	2,045	1,570	△ 23.2%	2,430	54.8%	1,010
(対売上高比率%)	(7.8)	(3.2)	(2.4)		(3.8)		(3.2)

連単倍率							
売上高	1.06	1.13	1.16		1.10		1.09
当期純利益	1.02	1.05	1.15		1.01		1.01

研究開発費	9,892	10,574	10,472	△ 1.0%	11,900	13.6%	5,770
(対売上高比率%)	(16.2)	(16.5)	(16.3)		(18.5)		(18.2)

減価償却費	3,011	3,138	3,228	2.9%	4,150	28.6%	1,970
-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------

設備投資額	1,660	2,284	3,954	73.1%	2,100	△ 46.9%	1,340
-------	-------	-------	-------	-------	-------	---------	-------

輸出高	1,552	647	1,464	126.4%	250	△ 82.9%	90
-----	-------	-----	-------	--------	-----	---------	----

期末従業員数(人)	1,686	1,759	1,777	18人	-	-	-
-----------	-------	-------	-------	-----	---	---	---

2. 単体業績の推移

(百万円)

決算期 項目	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期	前期比	'08(H20)年 3月期予想	前期比	うち上期
売上高	57,236	56,642	55,579	△ 1.9%	58,500	5.3%	29,200
営業利益	5,524	1,790	2,088	16.6%	4,000	91.6%	1,500
(対売上高比率%)	(9.7)	(3.2)	(3.8)		(6.8)		(5.1)
経常利益	5,836	2,650	2,011	△ 24.1%	4,300	113.8%	1,700
(対売上高比率%)	(10.2)	(4.7)	(3.6)		(7.4)		(5.8)
特別損益	2,037	790	732	△ 7.3%	-	-	-
当期純利益	4,655	1,946	1,370	△ 29.6%	2,400	75.2%	1,000
(対売上高比率%)	(8.1)	(3.4)	(2.5)		(4.1)		(3.4)

研究開発費	9,934	10,618	10,568	△ 0.5%	11,900	12.6%	5,770
(対売上高比率%)	(17.4)	(18.7)	(19.0)		(20.3)		(19.8)

減価償却費	2,841	2,978	3,041	2.1%	3,700	21.6%	1,790
-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------

設備投資額	1,493	2,796	4,182	49.6%	1,670	△ 60.1%	1,130
主要内容	生産機械等 486 その他 1,007	生産機械等 691 研究施設 1,295 その他 810	生産機械等 456 研究施設 3,220 その他 506		生産機械等 360 研究施設 800 その他 510		生産機械等 90 研究施設 800 その他 240

輸出高	1,546	641	1,455	126.7%	250	△ 82.8%	90
-----	-------	-----	-------	--------	-----	---------	----

期末従業員数(人)	1,463	1,482	1,487	5人	-	-	-
-----------	-------	-------	-------	----	---	---	---

3. 主要医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	決算期	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期	前期比	'08(H20)年 3月期予想	前期比	うち上期
排尿障害改善薬 ユリーフ	※注	-	-	1,417	-	4,200	196.4%	1,810
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン		-	58	132	125.5%	290	119.7%	130
糖尿病治療薬 グルファスト	※注	1,543	2,548	2,618	-	4,470	70.7%	1,850
高脂血症治療薬 ベザトール		10,481	10,627	9,789	△ 7.9%	9,700	△ 0.9%	4,900
血圧降下薬 シナロング		312	1,151	1,159	0.7%	1,370	18.2%	660
切迫流・早産治療薬 ウテメリン		6,368	6,208	5,665	△ 8.7%	5,300	△ 6.4%	2,790
脳循環改善薬 キサンボン		5,554	4,869	3,988	△ 18.1%	3,670	△ 8.0%	1,900
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液		4,585	3,361	3,383	0.7%	3,420	1.1%	1,300
アレルギー性疾患治療薬 リザベン		2,856	2,455	2,229	△ 9.2%	2,000	△ 10.3%	1,020
気管支喘息治療薬 ドメナン		780	682	555	△ 18.7%	470	△ 15.3%	240
パーキンソン病治療薬 カバサル		10,010	10,336	9,912	△ 4.1%	8,750	△ 11.7%	4,720
血液凝固阻止剤 フラグミン		2,921	2,583	1,773	△ 31.3%	1,510	△ 14.8%	840
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンT G点眼液		1,138	1,195	1,264	5.7%	1,280	1.3%	660
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ		1,220	1,127	970	△ 13.9%	860	△ 11.3%	470
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン		691	734	700	△ 4.5%	720	2.9%	360
女性ホルモン剤 エストラダーム		538	520	500	△ 3.7%	500	0.0%	250

※平成18年3月期以前のグルファストの売上高には販売提携先への供給額を含んでおります。平成19年3月期以降のユリーフ及びグルファストの売上高は自社販売額のみ(販売提携先への供給額は除いた金額)です。

4. 新薬開発状況（国内）

（平成19年5月現在）

開発段階		製品名／ 一般名	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考
承認申請中		グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／自社開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
		サラジェン® (SALAGEN)／ ピロカルピン (pilocarpine)	KSS-694	導入品／エム・ジー・アイ・ファーマ(アメリカ)	シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状 の改善	唾液分泌促進作用	効能追加
		グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (インスリン抵抗性改善剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
臨床 試験	第Ⅱ/Ⅲ相		JR-013	導入品／ 日本ケミカルリサーチ共同開発	透析施行中の腎性貧血	赤血球増加作用	
	第Ⅱ相		KUC-7483	創製品／自社開発	過活動膀胱	β 3受容体刺激作用	
	第Ⅰ相		KGT-1681	創製品／自社開発	2型糖尿病	SGLT2阻害作用	
				KVK-702	自社開発	関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用

※前回公表時(平成19年1月)からの変更点: ① グルファスト(インスリン抵抗性改善剤との併用療法): 第Ⅱ/Ⅲ相→承認申請中、 ② JR-013: 第Ⅱ相→第Ⅱ/Ⅲ相
③ KUL-7211(第Ⅰ相): 自社での開発を行わないため削除

5. 新薬開発状況（海外）

（平成19年5月現在）

開発段階	一般名／ 開発番号	開発区分／導出先	導出先権利許諾地域／自社開発地域	予想される適応症	主な作用
承認申請中	ミチグリニド／ KAD-1229	ヒクマ(ヨルダン)	中東	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相	シロドシン／ KMD-3213	ワトソン(アメリカ)	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	チョンウェ製薬(韓国)	韓国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	レコルダッチ(イタリア)	欧州、中東、アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	※ ¹ ミチグリニド／ KAD-1229	自社開発	中国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	※ ¹ ミチグリニド／ KAD-1229	オリエントユーロ(台湾)	台湾、香港	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン／ KMD-3213	第一三共(日本)	中国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
第Ⅲ相準備中	※ ¹ シロドシン／ KMD-3213	シンモサ(台湾)	台湾、香港	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	※ ¹ ミチグリニド／ KAD-1229	USV(インド)	インド	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅱ相	※ ² ミチグリニド／ KAD-1229	エリキシア(アメリカ)	北米、中米、南米	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	VX-702 (KVK-702)	ヴァーテックス(アメリカ)共同開発		関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用
	KGT-1251、 KGT-1681	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病、肥満	SGLT2阻害作用
	KUR-1246	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	切迫早産、喘息の急性発作	β2受容体刺激作用

※前回公表時(平成19年1月)からの変更点: ① シロドシン(中国):第Ⅱ相→第Ⅲ相、 ② ミチグリニド(インド):新規記載

③ KFA-1982(第Ⅰ相):自社での開発を行わないため削除

※1: 第Ⅲ相臨床試験からの開発(第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験はスキップ)

※2: 今後の臨床開発についてFDAと協議中